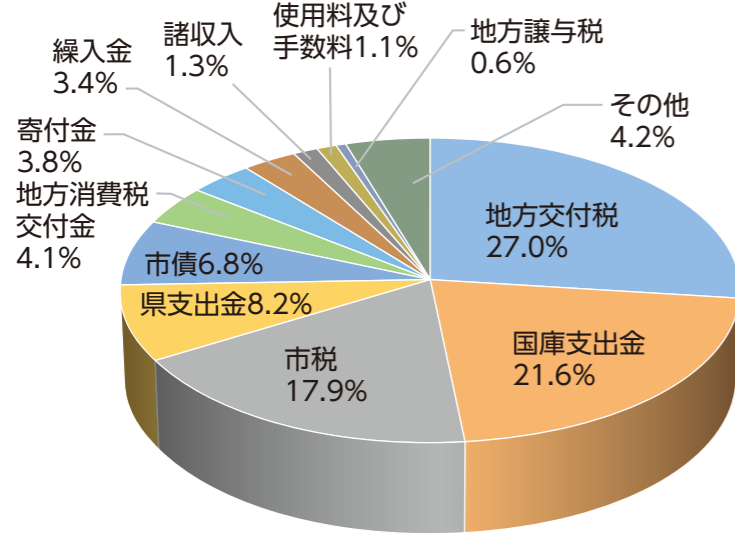


令和5年度 一般会計決算状況

令和5年度一般会計決算の概要と財政状況をお知らせします。

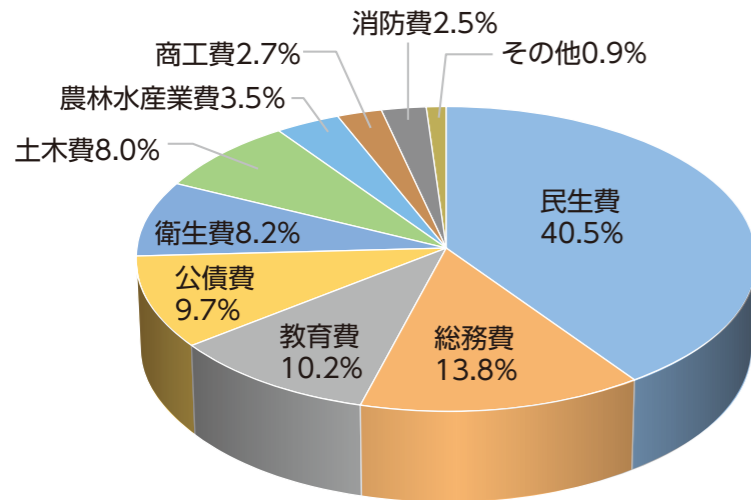


主な増加の要因は、普通交付税などの増に伴う地方交付税、ふるさとしまばら応援基金などの繰入金の増、新築・増改築家屋の増加に伴う固定資産税など市税の増によるものです。

歳入 265億8,090万円

歳入総額は前年度に比べ8億2,032万円(+3.2%)の増加となりました。

歳入区分	決算額	構成比
地方交付税	71億6,992万円	27.0%
国庫支出金	57億5,281万円	21.6%
市税	47億6,619万円	17.9%
県支出金	21億6,440万円	8.2%
市債	18億1,882万円	6.8%
地方消費税交付金	11億 91万円	4.1%
寄入金	10億 495万円	3.8%
繰入金	9億 113万円	3.4%
諸収入	3億5,609万円	1.3%
使用料及び手数料	2億9,748万円	1.1%
地方譲与税	1億7,033万円	0.6%
その他	10億7,787万円	4.2%
合計	265億8,090万円	100.0%



主な増加の要因は、価格高騰重点支援対策に係る各種給付事業の増や島原温水プール新築整備や浄化槽設置整備事業補助金などの増によるものです。

歳出 259億4,658万円

歳出総額は前年度に比べ9億7,168万円(+3.9%)の増加となりました。

歳出区分	決算額	構成比
民生費	105億 916万円	40.5%
総務費	35億7,798万円	13.8%
教育費	26億5,072万円	10.2%
公債費	25億1,377万円	9.7%
衛生費	21億2,135万円	8.2%
土木費	20億7,804万円	8.0%
農林水産業費	9億1,822万円	3.5%
商工費	7億1,021万円	2.7%
消防費	6億4,578万円	2.5%
その他	2億2,135万円	0.9%
合計	259億4,658万円	100.0%

令和5年度 特別会計決算状況

国民健康保険などの事業は、保険料など特定の収入によって行うため、一般会計とは別に会計区分を設けています。

会計名	歳入額	対前年比	歳出額	対前年比
国民健康保険事業	66億8,260万円	3.8%	65億4,368万円	4.6%
温泉給湯事業	1億4,035万円	△6.3%	1億3,277万円	9.5%
後期高齢者医療	6億9,982万円	0.9%	6億8,583万円	1.0%

【財政健全化判断比率・資金不足比率】

区分	令和5年度(前年度)	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率(一般会計の赤字比率)	- (-)	13.04%	20.0%
連結実質赤字比率(全ての会計を含めた赤字比率)	- (-)	18.04%	30.0%
実質公債費比率(借入金返済額の割合)	5.5% (4.5%)	25.0%	35.0%
将来負担比率(将来の負債残高の割合)	0% (0%)	350.0%	-

区分	令和5年度(前年度)	経営健全化基準
資金不足比率(公営企業の事業規模に対する資金不足額の割合)	- (-)	20.0%

注：表中の「-」は、赤字が生じていないことを表しています。
島原市はいずれの指標も基準を下回っており、今後も健全な財政運営を行っていきます。

島原市の財政状況を家計簿に置き換えると？【市民1人当たりの額】

区分 / 項目 <決算上の内容>	令和5年度
収入合計	62万9,532円
給料	<市税、使用料・手数料など> 12万3,519円
親からの援助	<国・県支出金、地方交付税など> 39万1,487円
預金の引き出し	<他会計や基金からの繰入金> 2万1,373円
銀行の借り入れ	<市債> 4万3,138円
前月からの繰り越し	<前年度繰越金> 1万8,634円
雑収入	<諸収入、寄付金など> 3万1,381円
支出合計	61万4,488円
医療費など	<児童手当、生活保護費、福祉医療費など> 17万4,276円
家電等の修理、家屋の増改築	<維持補修費、普通建設事業費など> 8万1,027円
食費	<給与、議員報酬など> 7万3,448円
日用品や公共料金など	<旅費、光熱水費、郵便料・電話料など> 7万 965円
ローンの返済	<公債費> 5万9,620円
子どもへの仕送り	<他会計繰入金> 5万4,989円
各種会費など	<一部事務組合負担金など> 5万4,830円
ごみ処理費	<塵芥処理費> 2万2,897円
預金	<積立金、貸付金など> 2万2,436円
貯蓄残高<市民1人当たり基金現在高>	17万1,429円
借金残高<市民1人当たり市債現在高>	52万4,475円

※人口は42,163人(令和6年3月31日現在)として算出しています。
※総務省が定めた地方財政統計上の数値を使用しているため、決算書の総額とは一致していない場合があります。

【令和5年度に実施した主な事業】

島原城整備事業 7,523万円

島原城築城400年に向け、島原城の景観整備を図るため、島原城高木剪定や天守閣各階床・階段の改修などを実施しました。



無電柱化推進事業 2億2,644万円

島原城周辺の景観や災害に強いまちづくりのために、無電柱化事業による電線の地中化を実施しました。



新入学児童ランドセル支給事業 615万円

子ども・子育て応援の一環として、保護者の経済的負担軽減と子どもたちの身体への負担を考慮して、新入学児童(新小学校1年生)に対し、ランドセルと同等の通学用かばんを支給しました。



ロケツーリズム推進事業 666万円

映画やテレビ番組などの撮影誘致・支援を行うことで、作品を通じた情報発信により本市の魅力や認知度の向上、市民の地域に対する愛着の高まりを目指しました。



問合せ先 総務課